

専門性の高い女性医師の再教育を 目的とするセンターの創設

東京女子医科大学での試み

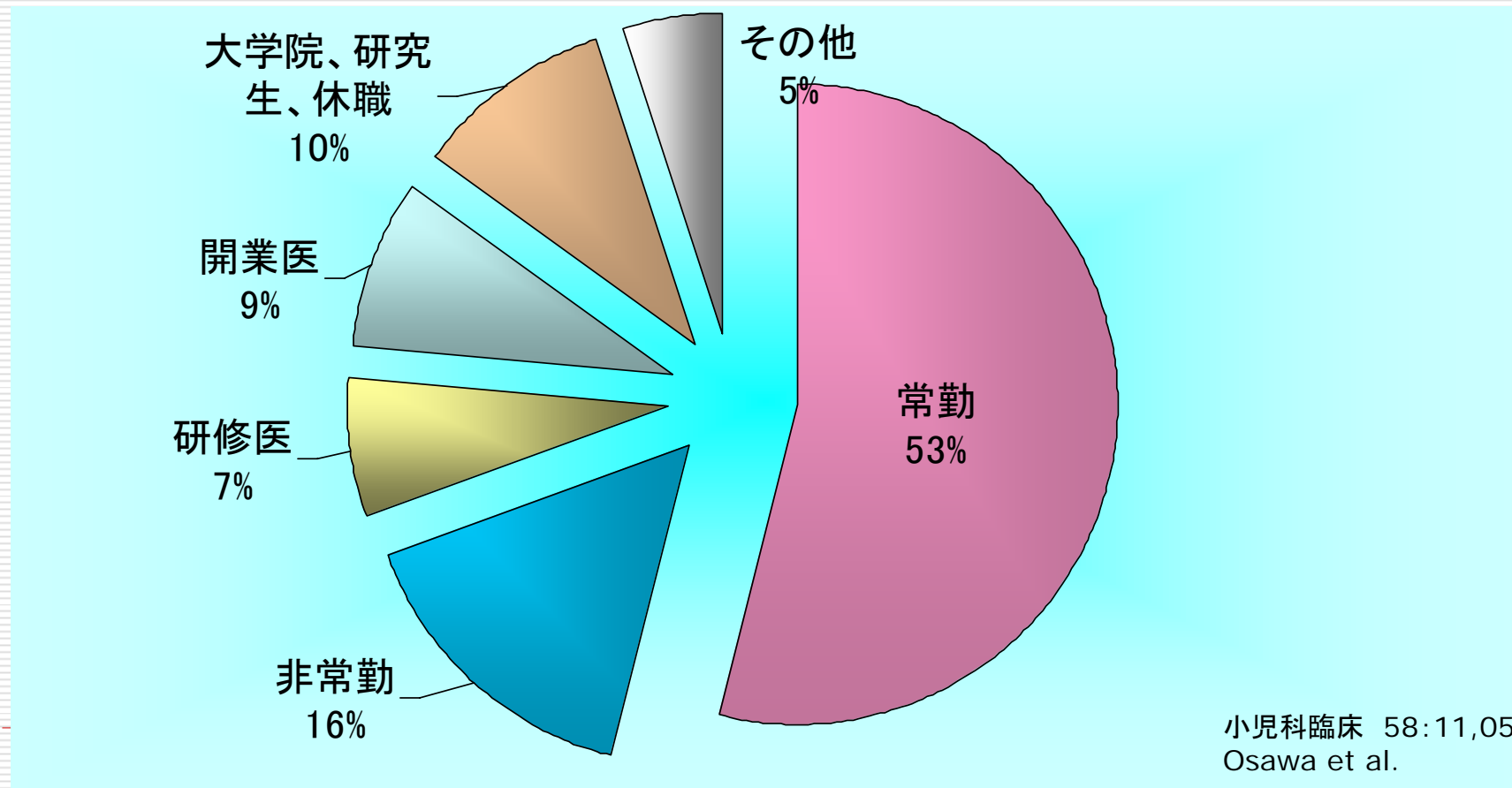
東京女子医科大学川上 順子

女性医師がその能力を活かし、伸びるための環境作りを検討する委員会

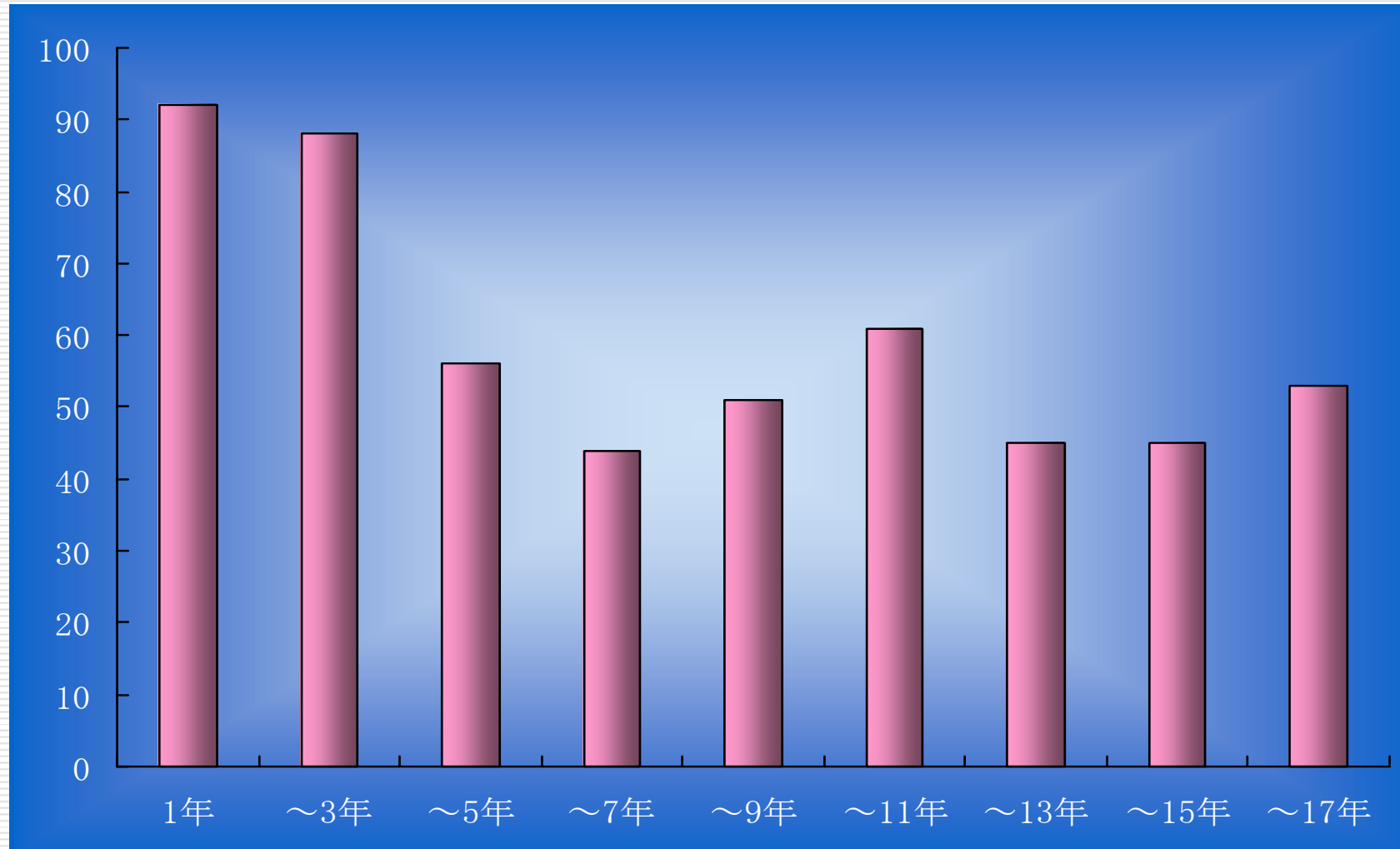
- 専門性の高い女性医師の再教育を目的とするセンターの創設
 - 女性医師研究者支援室の設置（ワークシェア、病児保育、学童保育）：平成18年度科学技術振興調整費
 - 嘱託医師の採用規定の整備
-

卒業生の動向調査

2002年調査 対象: 卒後1-16年目卒業生(508人)



卒後年数別常勤の割合

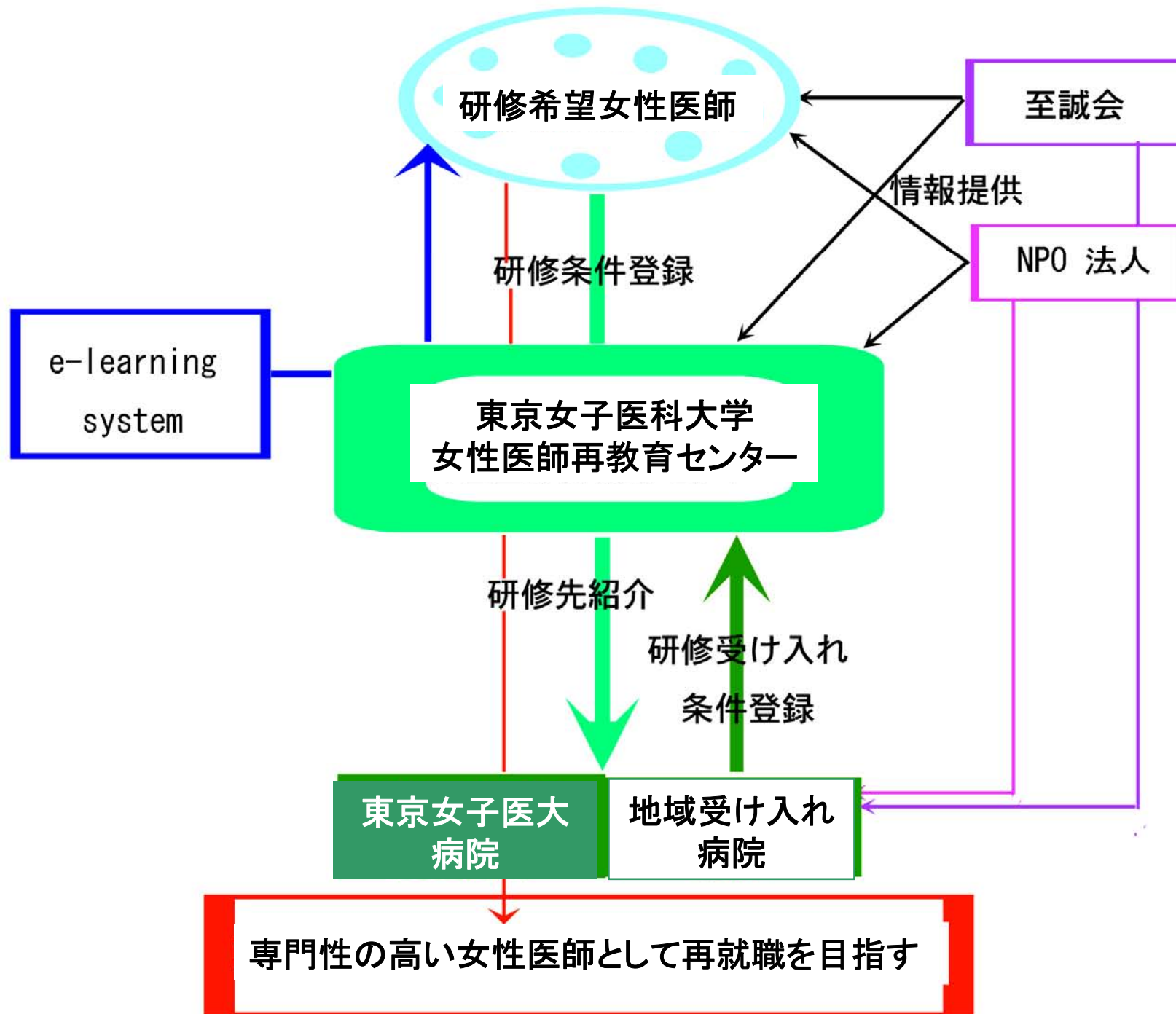


卒後年数

小児科臨床 58:11,05
Osawa et al.

専門性の高い女性医師の再教育センター の創設におけるコンセプト

- 臨床現場への復帰の準備段階を用意する
 - 新しい知識、技術を実習することにより、復職への自信が持てるカリキュラムを組む
 - さまざまに異なる、個々のニーズに答えられるカリキュラムと受け入れ体制を構築する
 - 将来、常勤のできる女性医師をサポートする
-



再研修センターが提供する 女性医師へのサポート体制

- 相談システムの設置
 - 技能研修センターの利用
 - 医療安全や人間関係教育の講義
 - e-learningによる自己学習制度の確立
 - 院内保育園(東京女子医科大学での研修にかぎり)
-

| 科名 | 実践するプログラム | 到達目標 |
|-------|---|-----------------------------|
| 共通項目 | 病院・医療安全対策の習知 | 1. 医療安全対策室主催の講演会への出席 |
| | 教育指導技術の習得 | 2. 医学部学生の人間教育講座への出席 |
| | 自主的な技能上達方法 | 3. 技能研修センターの使用説明会への出席と使用 |
| | | |
| 消化器内科 | 上部消化管内視鏡検査習得 | 1. 内視鏡検査のための準備ができる |
| | | 2. インフォームドコンセントがとれる |
| | | 3. 検査に伴う偶発症の知識と対応ができる |
| | | 4. 内視鏡観察ができ所見を述べることができる |
| | | 5. 内視鏡診断ができる |
| | 腹部エコー検査取得 | 1. エコーの画像所見を述べるができる |
| | | 2. エコー診断ができる |
| | * 日本消化器内視鏡学会の教育認定施設であるため、将来専門医を取得する際に症例を提示できる。 研修医には、詳細に各臓器別の症例数と実施項目をチェックさせる。 | |
| | | |
| 麻酔科 | 1)手術室全身麻酔管理 レビューコース | 1. 術前の患者様の全身状態の評価を習得 |
| | | 2. 最新の麻酔薬, 麻酔技術, モニターを活用 |
| | | 3. 各種病態に合わせた全身麻酔管理の実際を習得 |
| | | 4. 急性痛としての術後痛管理を実践 |
| | | 5. 術後の合併症, その管理を習得 |
| | 2)救急蘇生レビューコース | 1. Basic Life Supportを完全習得 |
| | | 2. Advanced Life Supportを実践 |
| | | 3. 各種臨床現場での救急処置について知識の整理と活用 |

専門性の高い女性医師の再教育センターに 期待すること

- 常勤女性医師の割合を向上させる効果
 - 女性医師のキャリアアップ
 - 情報ネットワークの一つとして機能すること
 - 地域の医療を担う女性医師の増加
 - 出身大学を超えて女性医師のつながりと援助が可能となること
-

東京女子医科大学 女性医学研究者支援室

事務局
事務全般

保育支援委員会



女性医学研究者支援委員会
学長、医学部長、
女性医学研究者支援委員
審査、指導、評価

研究支援委員会

保育支援

登録制



病児保育

学童保育

看護師, 保育士 保育士

外部評価委員
本計画の審査
および評価

研究の遂行

研究支援

公募制

有給、研究費

ワークシェア

フレックス制

ピアサポート
カウンセリング

サポート委員
先輩医師
心理職